

■ 教育目標

社会のリーダーをめざすにふさわしい人間を育てる。

◆ グラデュエーション・ポリシー（GP） 『育てたい生徒像』

- ・ 高校段階の確かな学力を身に付け、更なる高い志をもち、自らが設定した目標の達成のために粘り強く努力することができる生徒
- ・ 日本文化への深い造詣と地球規模の広い視野をもち、他者への共感とともに多様な価値観や考えを受け入れ、協働して課題を設定し、その解決に取り組むことができる生徒
- ・ 真善美という崇高な理想を掲げ、人格の陶冶をめざして生涯にわたって学び続けることができる生徒

◆ カリキュラム・ポリシー（CP） 『生徒をどう育てるか』

- ・ 基礎学力の定着を徹底し、自ら考え、判断し、表現できる力を高めるための指導及び個に応じたきめ細かい支援の実施
- ・ 自己肯定感を育むとともに、適切かつ時宜を得た課題の提示と働きかけに基づいた、生徒が主体性を発揮するための教育活動の展開
- ・ 人間探究を基礎とした、様々な分野の研究を通して、世界中の人たちと共に主体的で対話的な深い学びを実践する中で、コミュニケーション力や洞察力、創造力、挑戦力等を育むための課題解決型の学習の推進

◆ アドミッション・ポリシー（AP） 『どんな生徒を待っているか』

- ・ 将来に対する高い目標をもち、進路実現に向けて授業を大切にするとともに、部活動・生徒会活動・学校行事等にも積極的に参加しようという意欲のある生徒
- ・ 善悪を正しく判断し、規則を守ることができるとともに、自他の命や権利を大切に、仲間と支え合いながら豊かな人間関係を構築しようとする意欲のある生徒
- ・ 「世界をよりよくしたい」という大きな信念を抱き、様々な社会課題に対する興味・関心をもち、自ら課題を見つけて最後まで取り組む意欲のある生徒